

ヤンマーの密苗で **低**コスト & **省**力化

密苗を坪50～60株で移植すれば、苗箱数を5～8箱/10aに減らせます。

苗箱数が
減る！

資材費が
減る！

運搬・苗継ぎ時間が
減る！

「密苗」のメリット 水稲30ha経営で、播種量を慣行100g/箱、密苗移植300g/箱とし試算した場合

●苗箱数
4,500枚 → 1,500枚 → 最大 $\frac{1}{3}$ に
●育苗ハウス
9棟 → 3棟

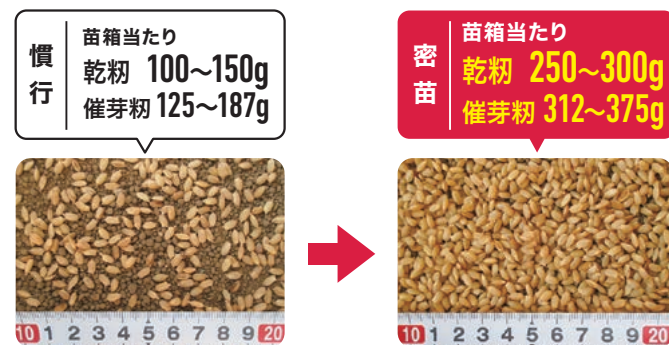
●育苗資材費
(苗箱、培土、ハウス資材)
145万円 → 67万円 → 最大 $\frac{1}{2}$ に

●播種および苗運搬時間
195時間 → 65時間 → 最大 $\frac{1}{3}$ に

●慣れ親しんだ管理方法でOK
難しい技術はいりません。 → **安心**

●ヤンマーの密苗とは

苗箱当たりの乾籾播種量が通常100～150gのところ、**250～300gと高密度で播種**。さらに、播種した苗箱をヤンマー独自の技術で慣行法と同じように3～5本ずつ精密にかき取り、これまでの田植えと同様に正確に移植する技術です。



- 密苗移植栽培システムは、農事組合法人アグリスターオナガ、株式会社ぶった農産、石川県農林総合研究センター、ヤンマー株式会社の共同研究により開発しました。
- 本技術開発の一部は、「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」（農業生産法人が実証するスマート水田農業モデル：IT農機・ほ場センサー・営農可視化・技能継承システムを融合した革新的大規模稲作営農技術体系の開発実証）によって実施しました。
- 密苗はヤンマーホールディングス株式会社の登録商標です。
- 農業の使用にあたっては、最新の登録内容を確認してください。
「農業登録情報提供システム」 <https://pesticide.maff.go.jp/>

ヤンマーホームページ
<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリ最新情報をご紹介
ヤンマーアグリ
公式facebookページ



ヤンマーアグリ製品やサービスをご紹介
「ヤンマー農業チャンネル」
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com



YANMAR

みつ なえ

密苗

ヤンマーの密苗が
すべてわかる

クイック
マニュアル
Ver.8



「密苗」栽培技術による
田植作業の革新的省力・低コスト化の実現
(公益社団法人 大日本農会)

農林水産省

最新農業技術2016

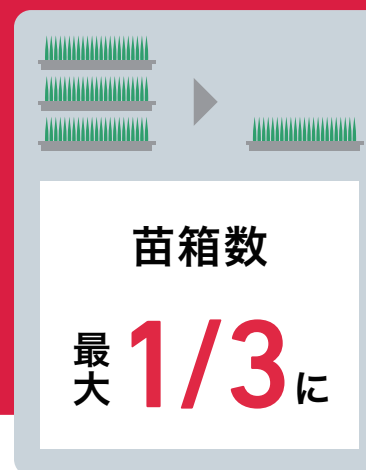
農業食料工学会

平成29年度開発特別賞

農林水産省

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

平成30年度農林水産大臣賞



CONTENTS

- 1 密苗栽培のポイント P1
 - ・適用品種の留意点 P2
- 2 苗づくりのポイント P3-11
 - ・密苗の目標とする苗姿 P9
 - ・密苗の育苗方法で特許を取得 P10
 - ・密苗×ペースト2段施肥 P11
- 3 移植以降の栽培のポイント P12-15
- 4 密苗の収量・品質について P15
- 5 実証試験データ P16
- 6 密苗ワールド：密苗田植機 P17-20
- 7 密苗ワールド：田植え関連商品 P21-24
- 8 密苗×水稲直播 P25
- 9 「密苗のススメ」のご紹介 P26
 - ・1分でわかる！密苗の効果をかんたんシミュレーション P26
 - ・津々浦々、日本各地の密苗マスター！事例紹介 P26
 - ・動画でわかりやすく「密苗栽培」をご紹介！ P26

ヤンマーの密苗の最新情報を随時更新中。ぜひご覧ください！

https://www.yanmar.com/jp/agri/agri_plus/mitsunae/

ヤンマー 密苗 検索



作業

栽培のポイント

塩水選

塩水選で良好な種籾を選別しましょう。

▶ 詳しくは3ページへ



種子消毒・浸種

種子消毒は適切に実施しましょう。

▶ 詳しくは3ページへ

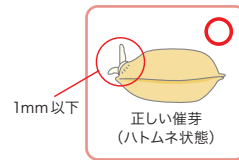


湯芽工房

催芽

揃ったハトムネ催芽で播種しましょう。

▶ 詳しくは3ページへ



ハトムネ催芽機

播種

試し播きで播種量を確認しましょう。
(乾籾 250~300g (催芽籾 312~375g))

▶ 詳しくは4ページへ

種籾量を変えないことがポイントです！		
10a当たりの使用苗枚数	播種量(乾籾)	10a当たりの総種籾量
密苗 例えば 9枚/10a	× 260g/箱	2,340g/10a
慣行 例えば 18枚/10a	× 130g/箱	



密苗対応の播種機

加温出芽

出芽揃いを良くするため、加温出芽を推奨します。

▶ 詳しくは6ページへ



育苗器

育苗(緑化)

育苗期は適切な温度、水管理で健苗に育てましょう。

▶ 詳しくは6ページへ

育苗(硬化)

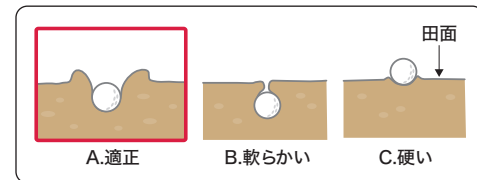
苗丈 10~15cm、本葉の葉齢 2.0~2.3 が目標です。

▶ 詳しくは7ページへ

ほ場準備

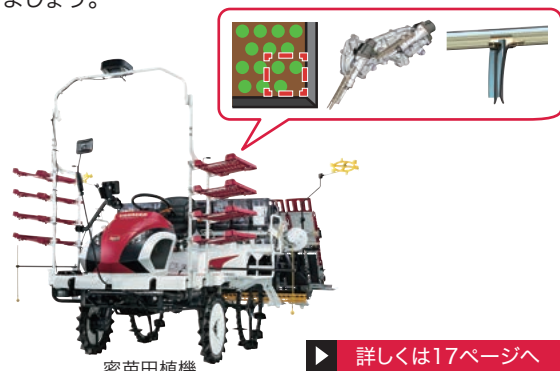
移植時のほ場田面は硬すぎず、水深は落水~ひたひた水で浮き苗・転び苗を防止しましょう。
栽植密度は、まずは地域慣行苗の 50~70 株/3.3m² で、1 株 3~5 本植えて確実に植えます。
移植後は急激な入水や、深水にしないようにしましょう。

ほ場田面の硬さ



ゴルフボール法(高さ1mから落下)

▶ 詳しくは12ページへ



密苗田植機

▶ 詳しくは17ページへ

作業

栽培のポイント

箱施用剤散布

箱施用剤は、移植の数日前~移植当日に、農薬登録に従って施用しましょう。

▶ 詳しくは14ページへ



施肥

使用肥料、施用量、施用時期は、慣行稚苗栽培に準じて行います。

雑草防除

除草剤は、移植同時処理または移植後の体系処理とし、慣行稚苗栽培に準じて行います。

本田病虫害防除

慣行稚苗栽培に準じて行います。



産業用マルチローター



無人ヘリコプター



防除機(乗用管理機)

本田生育

移植直後の生育量は小さい状態です。
中干しは慣行稚苗栽培よりやや遅らせます。
出穂期、成熟期は1~3日遅くなります。

▶ 詳しくは13ページへ

収穫

成熟期を確認し、適期に収穫しましょう。

▶ 詳しくは13ページへ



コンバイン

乾燥調製

慣行稚苗栽培に準じて行います。



乾燥機

適用品種の留意点

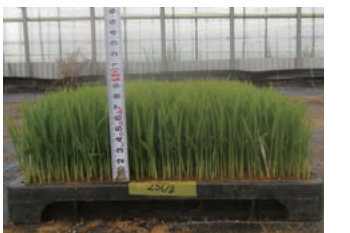
① 籾サイズの大きい酒米などの品種は、千粒重から播種重量を算出し、適切な播種密度にしましょう。
※品種の千粒重を確認しましょう。

(例) 千粒重の比較
・コシヒカリ 22.2g
・五百万石 26.6g (コシヒカリの1.2倍)
つまり、
五百万石の乾籾 300g 密度は
コシヒカリの乾籾 250g に相当



② 飼料米などの長粒品種は、播種ホッパーからスムーズに吐出されるか確認しましょう。

③ 移植時の苗丈は、10cm 以上を得たいところです。
密苗は育苗期間が短い
ため、苗丈の伸びにくい品
種は特に、育苗期間の温
度確保に留意しましょう。



短い苗は植付精度が劣ります。
10cm 以上を確保しましょう。

1 塩水選で良好な種粉を選別しましょう。

特に実入りが悪かった翌年の種粉は注意が必要です。



2018年の塩水選



2019年の塩水選

POINT

- うるち米の場合は水20Lに対して食塩を約5kg入れ、よく混ぜて溶かします。そこに種粉を入れてよく混ぜた後、浮いてきた種粉をすくい、沈んだ種粉のみ育苗に使用します。
- 塩水選をした後は、すぐに流水でよく洗い、十分に塩分を洗い流しましょう。
- 消毒済み種子でも塩水選を実施しましょう。
- 比重は慣行と同様です。



2 種子消毒は適切に実施しましょう。

種子消毒は必ず実施してください。

密苗は1箱で大面積を移植するため、育苗期における病害発生の影響が甚大になります。



種子消毒(例)



湯温消毒



薬剤消毒

POINT

- いもち病やばか苗病などを防ぐため、必ず種子消毒を実施しましょう。
- 湯温消毒、薬剤消毒どちらでも適用できます。
- 湯温消毒の場合は、60℃のお湯に10分間浸け、その後冷水にさらしてよく冷やします。

※詳しくは、湯温消毒機の取扱説明書をご覧ください。薬剤を使用する場合は、ラベルに記載してある使用方法に従ってください。



！ここに注意！

密苗の場合は、苗1枚で広い面積に移植するため、確実に種子消毒を行い病気を防ぎましょう。

3 揃ったハトムネ催芽で播種しましょう。

催芽は、揃った苗にするために、密苗では特に重要です。



適切なハトムネ催芽。
芽長1mm弱で揃っている。



芽が伸びすぎ。
播種時に折れるおそれがある。



催芽不足。
ハトムネになっていない。



根が伸びすぎ。
根がからんで均一に播種できない。

POINT

- 慣行と同様に催芽をします。
- 品種にもよりますが、積算温度は100℃になるように調整してください。
- 催芽機を使って、13℃の水に5～6日浸け、その後30℃の水に1日浸けます。



！ここに注意！

20℃以上の水を使って短時間で催芽したり、10℃以下の水を使ったりすると、発芽不良の原因となります。すべての種子から芽が出るまで浸けてしまうと、最初に出た芽が伸びすぎてしまいます。特に最後の1日はこまめに様子を確認しましょう。

芽が伸びすぎた！

朝、催芽機を覗いてみると、粉の一部から芽が出ていました。全体的に芽を出させるため、もう少しおいた方がいいかな？と思い、昼過ぎまで催芽を続けると…なんと、芽が1cmも伸びていました。



！ここに注意！

これでは、播種機のロール部に詰まってしまい、播くことができません。催芽の状態はこまめにチェックして、芽の出しすぎには注意しましょう。

便利な関連商品

催芽機 アクアシャワー AQシリーズ

モニターに積算温度と催芽時間が表示されるので、作業の進み具合をいつでも確認できるようになります。



(株)タイガーカワシマ

〈催芽機を使って発芽を揃える〉

催芽機は発芽に必要な水温に保ち、モーターにより温水を循環させます。発芽に必要な酸素の供給とガス抜きを行う機械です。

4 試し播きで播種量を確認しましょう。(1箱当たり、乾粕250g～300g(催芽粕312～375g))

試し播きをして、培土の量と種粉の量を確認します。

① 試し播きを行う。



② 1箱当たりの種粉量を確認する。



想定する1箱当たりの種粉量になっていればOK！

③ 安定したところでセット。



POINT

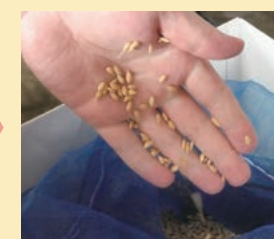
- 一般に脱水した催芽粕の重量は乾粕重のおおよそ1.25倍です。つまり乾燥粕300gは脱水した催芽粕で375gになります。



乾粕3,000g袋。



催芽粕を脱水。



握った際に少し湿りを感じ、
手に数粒残る程度



脱水した催芽粕の
重さ3,750g



5 播種機で播種をしましょう。

① 慣行と同様の育苗培土が使用できます。

無チッソでは苗丈の伸長が劣ります。



ヤンマー純正人工培土

稲の育苗用として最適な状態に調整された床土で、安心してお使いいただけます(日本国内の推奨品)。
※「暖地用」と「寒地用」があります。

POINT

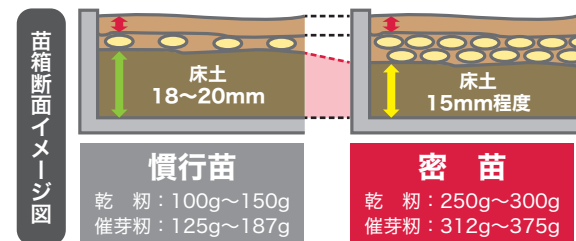
初期生育を促進し、肥料切れを防ぐために、チッソ成分が1箱当たり1.5～1.7g含まれる床土をお使いください。肥料成分やpHが調整されている、「ヤンマー水稲培土」がおすすめです。



② 覆土があふれる場合は床土で調整します。

密苗は種籾層が厚くなります。

覆土があふれるようなら、床土を少し減らしてください。



※YR-Cシリーズの推奨播種量は、乾籾220~250g(催芽籾275~313g)です。

ロックウールマットは、軽量、保水力が大きいなど育苗培土と異なる特性があります。初めて使用される場合は以下の点にご注意ください。

- 土壌の拮抗菌の作用が少なくカビが発生しやすいので、種子消毒・播種時の殺菌剤施用は適切に行ってください。
- 播種前にたっぷりかん水してください(2L程度/マット)。
- 出芽時に覆土の持ち上がりが起きやすいので、覆土は多めにしてください。
- 生育が遅れる場合があるので葉齢・草丈に注意しながら、かん水・温度管理を適切に行ってください。

苗づくり

かき取る苗が軽いので、苗のすべりを良くするために、かん水を十分にしてください。※ロックウールマットでの密苗作付けにあたっては、マット製造メーカーもしくは各地のJA指導員、普及員へご相談ください。

移植作業

- 覆土があふれるようなら、床土の量を若干減らします(覆土の量を減らすと転び苗の原因となります。必ず床土の量で調整しましょう)。
- 苗立枯病を防ぐため、薬剤を同時散布しましょう。
- かん水量は慣行と同量でかまいません。
- 苗箱内にムラなく均一播種してください。ムラになると欠株になりやすくなります。



苗箱の縁から2～3mm程度

手播きをしたら…発芽にムラが出た！

芽が伸びすぎて播種機を使えないので、手播きで密苗に挑戦。床土入れ→播種→かん水→覆土まで、すべて手作業で行いました。1箱分ずつ種籾の重さを量り、手で均一に播いていきますが、非常に時間がかかりました。やはり、機械の精度にはかないません。覆土もまばらだったのか、発芽にムラが出てしまいました。密苗は播種機を使用することを強くおすすめします。



▶ 詳しくは23ページへ

苗が枯れている！

播種時に薬剤散布をしなかった密苗です。発芽が不揃いで、土から酸っぱい臭いがします…土を掘ってみると、種籾にカビが生えていました。



！ここに注意！

ハウス内の室温が高く、さらに古い床土を使用したため、苗立枯病が発生してしまったようです。播種時には薬剤散布をし、高温・多湿を避けるために換気を十分にしましょう。

6 育苗期は適切な温度、水管理で健苗を育てましょう。

① 加温出芽

短い育苗期間で揃った苗に仕上げるために、特に寒冷地や早期作型では加温出芽を推奨しています。

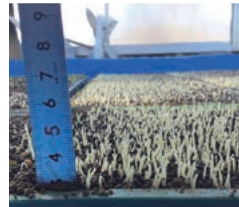
〈育苗器〉



育苗器での様子



出芽時の様子



出芽寸法

〈平置き〉



平置きの様子



平置きで苗が育った状態

POINT

密苗の芽出しは育苗器の使用、平置き、どちらでも可能ですが、短期間で均一な芽揃いにするため、育苗器の使用をおすすめします。設定温度、被覆資材、出芽期間は慣行と同じでかまいません。育苗器で2～3日、平置きで4～5日が出芽します。今回はスチーム式育苗器を使用し、3日目で約1cm芽が出ました。ここまで芽が出たら、ハウスに並べます。



！ここに注意！

徒長しにくい、ずんぐりとした苗に仕上げるには出芽がポイントになります。ここで1cm以上伸ばしてしまうと、腰が高くなり徒長しやすくなります。こまめにチェックして芽を伸ばしすぎないようにしましょう。



育苗器

KBSシリーズ・KTN/KLNシリーズ
(株) 啓文社製作所

NKシリーズ
(株) 石井製作所

FCXシリーズ
(株) タイシヨー



KBSE56LABB



NK-240



FCX-500

② 育苗緑化

POINT

慣行栽培と同様、手かん水・プール育苗どちらでも行うことができます。全体的にキレイに芽が揃ってきたら、葉齢2～2.3葉、草丈10～15cmに育てます。徒長しにくく、病気を防ぐために、1～1.5葉になったら窓を開けて、換気に努めましょう。



！ここに注意！

ここからは、徒長や苗立枯病、ムレ苗に十分注意してください。うっかり高温に当ててしまうと、一発で徒長してしまいます。換気を十分に行いましょう。



育苗緑化

収量確保のために

密苗で収量を確保するためには、10a当りに植付ける苗本数は従来の慣行苗と同等になるようにしてください。

つまり、10a当りに使用する種籾量は、密苗と慣行苗と同じで良いのです。



(例) 10a当たりの播種量と使用種籾量

	10a当たり使用苗枚数	1箱当たり播種量	10a当たり種籾量
慣行	18枚	130g	2,340g
密苗	7,8枚	300g	
	9枚	260g	

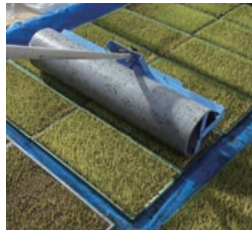
- 栽植密度は地域の標準的な株数に設定します。密苗も慣行苗も同様ですが、極端な疎植では、寒冷条件では穂数不足になる場合がありますので、導入には注意してください。
- ほ場の平均が得られず苗が水没しやすい、タニシ発生、早期寒冷期での移植など、移植後の株絶えリスクがある場合は、1株植付け本数を増やすなどの対応を検討してください。

覆土の持ち上げに注意！

- 苗が伸びてくると、覆土を持ち上げてしまうことがあります。そのようなときには、最後までかん水せずに土の表面を乾かします。午後になって、覆土が乾燥していることを確認したら、育苗ローラーなどで土を落としましょう。



- 「育苗ローラー」を使用すると、土落としをしながら、丈夫で均一な根張り優先の苗ができます。1回目は、午前中に土の表面を乾燥させ午後から、2回目以降は、5～7日おきに朝露落としを兼ねて育苗ローラーをかけましょう。適期に育苗ローラーをかけることで、根を張りながら茎が太くなり、徒長しにくく、生育が揃った苗をつくりやすくなります。

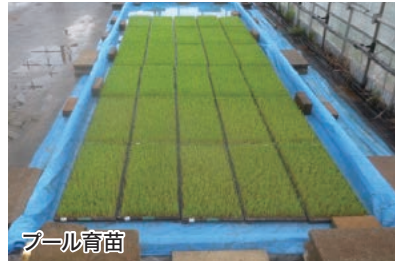


小さい芽に重いローラー？！

まったく問題ありません。「育苗ローラー」の幅は約1m、それに対し苗箱は横30cm、縦60cm。縦、横、斜め、どの方向にかけても箱の縁の上を転がるので、箱の縁より下に播かれた種蒔の芽が傷つくことはありません。

プール育苗でのポイント

- プール育苗の場合は、1.5葉が展開したタイミングで入水しましょう。
- 入水する際は、芽の生長点が酸欠にならないよう、苗箱の縁までにとどめましょう。
- プールの水をできるだけ平らにしましょう。水が深い部分があると、その部分だけ生育が遅くなってしまいます。
- 水を継ぎ足す方法では古い水が混ざり、水が腐ってしまいます。水が完全になくなってから入水しましょう。



プール育苗

！ここに注意！

手かん水の場合は、乾き具合に注意しましょう。密苗は厚播きのため慣行苗に比べて乾きやすくなります。

育苗時は、ここに注意！

1. 高温状態が続くとムレ苗が発生。特に温暖地では注意しましょう。



ムレ苗

2. 寒冷地や早期作型は、緑化期の保温に努めましょう。



低温が予測されるときは、不織布などで被覆

3. 育苗後半は蒸散量が多くなります。好天時は十分にかん水しましょう。



かん水チューブによるかん水

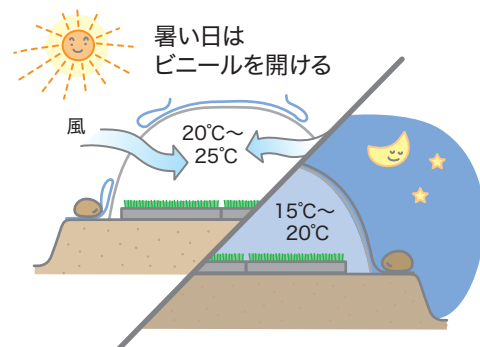
！ここに注意！

育苗後半、密苗が完成に近づいた、と油断していると・・・ムレ苗が発生してしまいます。予防のために、播種時に薬剤散布をするようにしましょう。また、1～1.5葉になったらハウスを昼夜開け、高温・多湿対策をしましょう。

③ 育苗（硬化）

POINT

- 硬化は育苗の最後の段階です。環境の変化に適切に対応してしっかりとした苗に仕上げましょう。気温は日中20～25℃、夜間は15～20℃を目標に温度管理を行います。
- 寒い夜はビニールを閉じて保温。霜が降りるなど寒い場合（12℃以下になる場合）は、コモや不織布などで被覆保温に努めてください。



7 よくある事例

① 高温障害

一部芽が出ていなかったり、黄色くなっていたりする部分があるときは、ハウス内の室温が高すぎたことによる高温障害によるものです。こうなると、もう芽は出てこなくなり、苗も伸びません。苗は低温には強いのですが、高温には弱いです。

POINT

換気を十分に行って、ハウス内が高温多湿になるのを防ぎましょう。



② 徒長苗

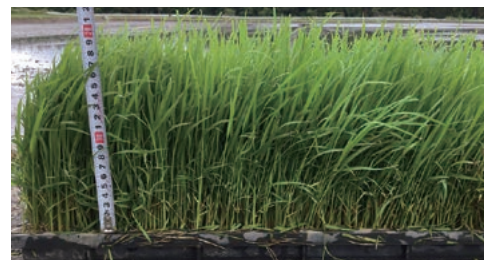
第1葉までの茎が伸びすぎ、徒長苗になってしまう場合があります。密苗は厚播きのため茎が太くなり、上に伸びやすくなります。慣行苗よりも徒長しやすいため注意しましょう。また、徒長すると根張りが悪く、田植えに適さない苗になってしまいます。芽出しが完了したら、忘れずに朝からハウスを開けて換気しましょう。

■夜間のハウス温度管理について

寒冷地でも夜にハウスを閉じて温暖にしようとする一気には徒長するため、1.5葉程度になったら、ハウスを昼夜全開にすることが望ましいです。特に徒長しやすい1.5～2葉の頃はハウスの温度管理に気をつけましょう。

POINT

こまめにチェックして、芽を伸ばしすぎないようにしましょう。



③ 老化苗

全体的に黄色く、肥料切れを起こした老化苗は、田植え後の活着が悪く、苗が枯死してしまうこともあります。追肥するという手もありますが、コストと手間がかかってしまいます。密苗でコスト削減・省力化に取り組んだ意味が薄れてしまうでしょう。15～20日の適期（苗丈10～15cm、本葉の葉齢2.0～2.3葉）に田植えをするようにしましょう。

POINT

適切な育苗期間を設定しましょう。25日以上おいてしまうと、厚播きのため肥料切れを起こし、苗が黄色くなり老化苗になってしまいます。



播種から約30日経った苗

密苗の目標とする苗姿



写真は播種後2週のコシヒカリ
(乾籾300g(催芽籾375g)播種)

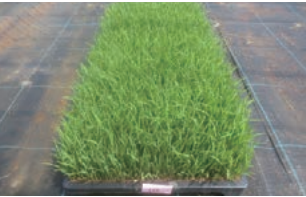
密苗は育苗期間が短いことから、慣行の稚苗に比べると、苗丈が小さく、葉の展開が少なく、根が小さい状態です。

- 移植適期の密苗は、本葉の葉齢が2.0~2.3葉の状態です。
- 葉齢2.3葉を越えて育苗日数を長くおくと、苗の生育が停滞し、移植後の活着遅れのリスクが高まります。
- 慣行稚苗と同様ですが、苗丈が短すぎ、長すぎの場合、植付精度が劣ります。

- 育苗期間の目安は2~3週間です。
- 育苗日数は播種してから移植適期の苗になるまでの目安の日数を示しています。生長の速さは育苗期間の気温で左右され、気温の高い地域や時期は育苗日数が短く、気温の低い地域や時期は長く要します。
- 品種、移植時期を勘案して、育苗スケジュールを計画しましょう。

播種量と育苗日数

1箱当たり播種量	地域や作期	育苗日数の目安
乾籾:250g~300g (催芽籾:312g~375g)	寒冷地や早期作	21日~30日
	温暖地や普通期作・晩期作	12日~21日

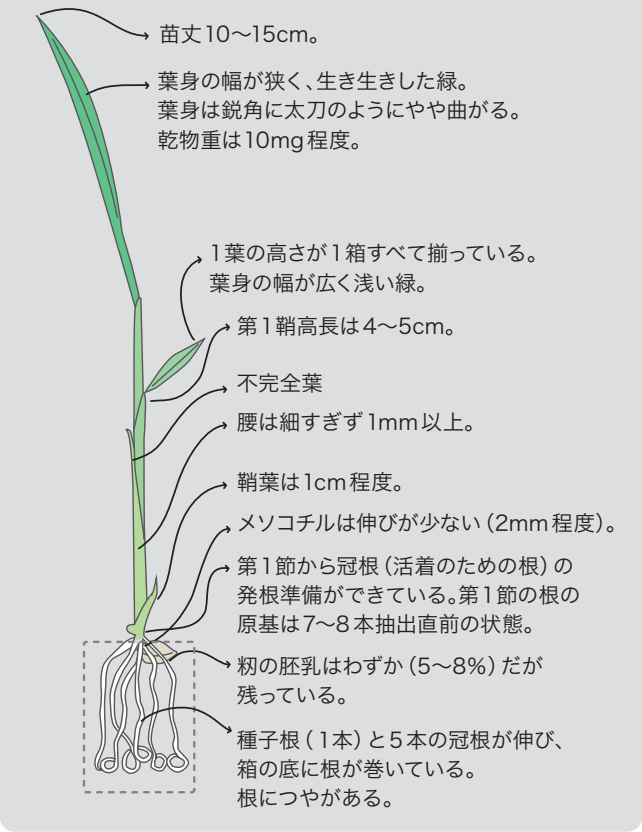


乾籾300g(催芽籾375g)播種
(播種後2週)



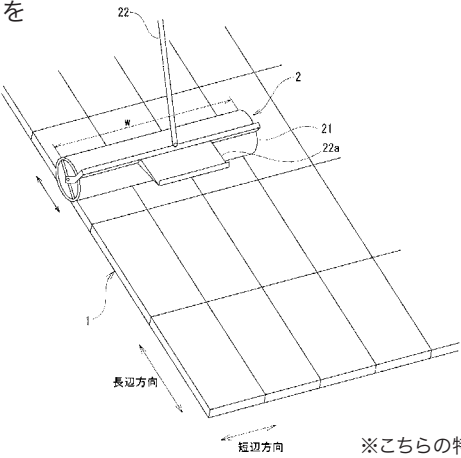
十分な強度の
根マットになります。

良い密苗

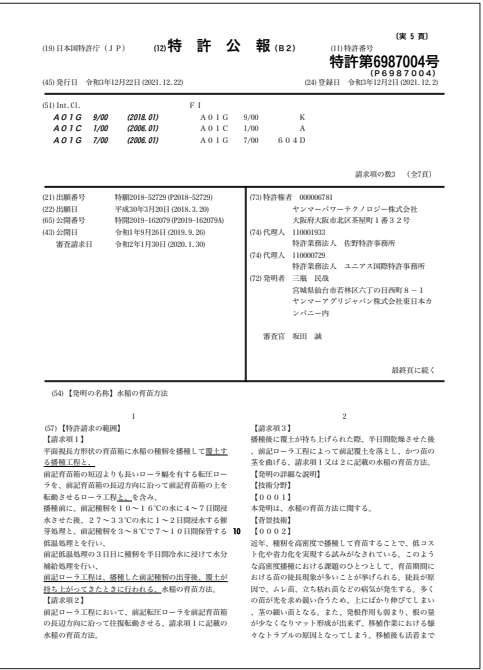


ヤンマーは密苗の育苗方法で特許を取得しました！

みなさまに安心してヤンマーの密苗にチャレンジしていただきたいという想いから、育苗ローラーを用いた丈夫な苗の育苗方法に取り組み、特許(特許第6987004号)を取得しました。



※これらの特許は生産者のみな様の育苗方法を制限するものではありません。



YANMAR's SOLUTION 温室効果ガス削減に向けた技術革新

自然と関係が深い食料生産・農林水産業において、環境負荷の軽減を図り、豊かな地球環境を維持することが緊急の課題であるとして、農林水産省は2021年5月に『みどりの食料システム戦略^{※1}』を策定しました。ヤンマーのスマート農機や密苗は、省資源・省エネルギーを実現する技術として、温室効果ガス削減への貢献が期待されます。

密苗

ヤンマーの密苗は、育苗枚数が最大1/3削減。資材の減少や苗運搬回数の減少により省資源・省エネルギーへの貢献が期待されます。

スマート施肥仕様
YR6DA,F+KIT 装着
YR8DA,V
YR8DA,F+KIT 装着

みどり投資促進税制対象機種

衛星データや過去の生育状況等に基づく施肥マップと連動するスマート施肥田植機や、省力化技術である「密苗」と親和性の高いペースト施肥田植機が、みどりの食料システム法に基づく基礎確立事業実施計画の認定を受け、みどり投資促進税制^{※2}の対象機種として認定されました。

ペースト施肥仕様
YR5DA,L(2)
YR6DA,L(2)
YR7DA,L(2)
YR8DA,L(2)

みどり投資促進税制対象機種

※1:「みどりの食料システム戦略」とは、日本政府が発表した「2050年カーボンニュートラル宣言」を実現するため、農林水産省が持続可能な食料システム戦略を構築し、2021年からスタートした取り組みです。
※2: みどり投資促進税制は、化学肥料や化学農薬の使用を低減させる設備などを導入した場合、導入当初の税負担を軽減できます(法人税・所得税の特別償却)。

ヤンマーの「みどりの食料システム戦略」に対応したテクノロジー&ソリューション」のページはコチラ

持続可能な
農業を
目指して

密苗 × ペースト2段施肥

育苗や田植え作業の省力化・低コスト化を実現するヤンマーの「密苗」。
今回は密苗に加え、田植えと同時に液状肥料を施肥する「ペースト2段施肥」のメリットを
実証実験されたお客様の体験談を交えながらご紹介します。

栽培期間が短い北海道でも、穂先の揃った稲が一面に育ちました！



北海道 名寄市
株式会社もち米の里
ふうれん特産館 代表取締役
堀江 英一 様

春は遅霜、秋は早霜が降りる名寄市では、水稻の栽培期間が限られているため、初期生育の早いポット苗での栽培が主流です。しかし、地域で離農が進み、そのほ場を引き受ける現役農家の栽培面積がどんどん増える中で、堀江様は「もっと楽に田植えをする方法はないか」と探しておられました。そこで出会ったのが密苗です。また当時、マイクロプラスチック問題*が取り沙汰されていたこともあり、14haのうち1haで、2段ペースト施肥機付き田植機の実証実験に挑戦されました。特に違いを実感されたのは、田植え時の労力でした。YR8DAを

試乗されたご子息には、「作業速度が速くて植付けがきれい。直進アシストでまっすぐ進むのでとても楽です！」とご満足いただきました。収穫においても、「後半は生育が追いついてきて、ポット苗(成苗)で植えたほ場とも見分けがつかません」と堀江様。ムラなく肥料を効かせることができ、穂先の揃った黄金色の稲に育ちました。来年度は密苗の面積を3haに増やす予定で、「労力が抑えられ、しかも環境への影響にも良いと思います」と評価いただきました。

*マイクロプラスチック問題はプラスチックごみが海洋流出することで生態系に影響を与える問題。被覆肥料にもプラスチックが使用されており、使用後の被膜殻がほ場から海洋に流出することによる環境影響が懸念されている。

メリット1 苗箱数が減って田植えの労力を軽減！

これまでポット苗を使用していた堀江様は、10a当たり45枚だった苗箱数が、密苗に切り替えたことで28枚減の17枚に。苗箱数を大幅に減らすことができました。



メリット4 初期生育を促進するペースト施肥は、密苗と相性が良い！

ペースト肥料は植付けと同時に、根の近くに液状肥料を埋設するので、苗の活着や初期生育の促進が期待できます。



メリット2 ペースト肥料で肥料運びの重労働から解放！

肥料の補給もペースト肥料は、大型タンクから直接ホースを引っ張って、田植機の肥料タンクに注ぐだけでOK。重い肥料袋を担ぎあげる重労働から解放されました。



メリット3 ペースト肥料タンク品は環境にもやさしい！

今回実証したペースト肥料は、タンク品(500kg)を使用しました。粒状肥料のように空袋が出ず、ゴミゼロを実現できました。1ha当たり年間4.8kgのプラスチック使用量を削減できる計算です。*



*堀江様の施肥体系の場合

メリット5 肥料の播きすぎを抑え、環境負荷の軽減にも貢献！

2段ペースト施肥機付き田植機は、全層施肥に比べて少ない施肥量で効果が出ます。ほ場外への肥料の流出も少なく、環境負荷軽減に貢献します。



3 移植以降の栽培のポイント

1 浮き苗・転び苗防止のための、田植え時のほ場コンディション

① 代かきは丁寧にいきましょう。

代かきがラフだと、田面が凸凹に。株残さ埋没不良などで転び苗の原因となります。



② 田植え時の水深は、落水～ひたひた水にしましょう。

ひたひた水でちょうど良い。苗の植付姿勢が安定。

深水での田植えは、浮き苗になりやすい。枕地など深いところは低速で植えます。



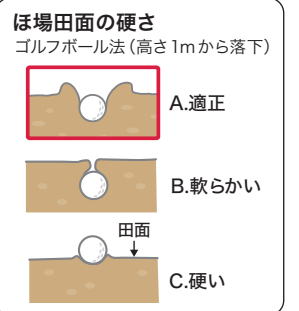
③ 移植時の土壌は、適度に埋め戻る硬さにしましょう。

土が埋め戻り、苗の姿勢が安定します。



ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)対策 ほ場の均平化

凹凸があるほ場では、田面の深いところで貝が活動しやすく集中的に食害が生じます。秋冬のレーザーレベラーの利用や田植え前の代かきを丁寧に行うことなどにより、ほ場の傾斜や凹凸をなくすることが重要です。



④ 急な入水はやめましょう

急な入水は浮き苗の原因となります。



ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)対策 春期・秋期の石灰窒素散布

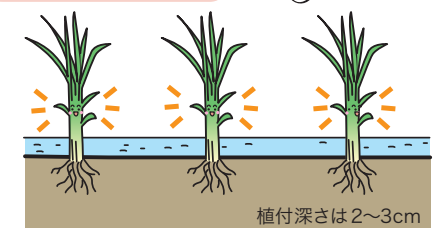
殺貝効果のある石灰窒素をほ場に散布することで、貝密度を下げる効果があります。
●防除にあたっては、石灰窒素の使用時期、使用方法、使用量、回数等を遵守してください。
●活動していない貝には効果がなく、水温15℃以下では殺貝効果が著しく劣るため、水温17℃以上の時期に散布しましょう。
●石灰窒素は水中での加水分解によりスクミリンゴガイに毒性を示す遊離シアナミドが生成されるため、湛水は必須です。
●本剤は稲の生育に悪影響があるため、稲の栽培期間中は散布しないようご注意ください。

2 移植作業時のポイント

- 密苗に対応した密苗田植機、または密苗キット装着の田植機で移植しましょう。
- 移植時期は、平均気温15℃以上の温暖となる頃がおすすめです。苗の生長や移植後の活着がスムーズになります。
- 栽植密度は、まずは地域慣行苗の3.3m²当たり50～70株で実施しましょう。
- 植付本数は1株当たり3～5本が確実に植付けられていることを確認しましょう。
- 植付深さは2～3cmとします。



植付本数が少ないと欠株リスクが高くなります。



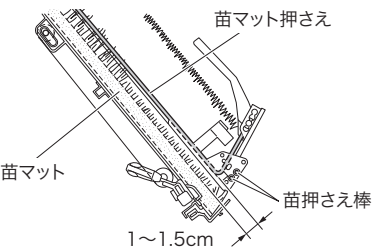
ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)対策 浅水管理

ジャンボタニシは水中でないと摂食できず、水深が浅いと活動が制限されるため、水深を4cm(理想は1cm)以下に維持することで実害を防ぐ効果を期待できます。

ジャンボタニシ対策について詳しくはコチラ



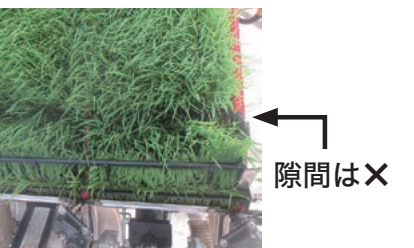
苗マットの補給について



苗マットを押さえるときは、苗マットを押さえを苗マットの表面から1~1.5cm程度離れるようにセットします。



苗が少なくなると縦送りが悪くなり、かき取り不良になります。ぎりぎりになる前に補給しましょう。



隙間は×

苗マットと苗マットの接続面に隙間ができないように注意してください。

3 病虫害防除・施肥・雑草防除のポイント

- 箱施用剤は、移植の数日前～移植当日に、農薬登録に従って施用します。
- 本田の病虫害防除は慣行稚苗栽培に準じます。
- 使用肥料、施用量、施用時期は、慣行稚苗栽培に準じます。
- 除草剤は、移植同時処理または移植後の体系処理とし、慣行稚苗栽培に準じます。



箱施用剤散布機
除草剤散布機(粒剤)

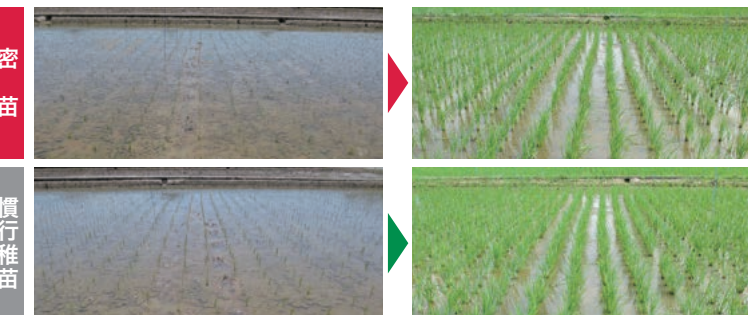
箱施用剤散布状態

施肥機付きの田植機なら、同時施肥で省力化が可能。

4 中干しは茎数を確保してから行います。

密苗は若い苗を植えることから、移植時の生育量が小さいですが、少し生育すると慣行と同様に見えるようになります。

中干しを実施する際は、慌てずに、必要茎数（地域の指導指針参照）を確保してから行いましょう。



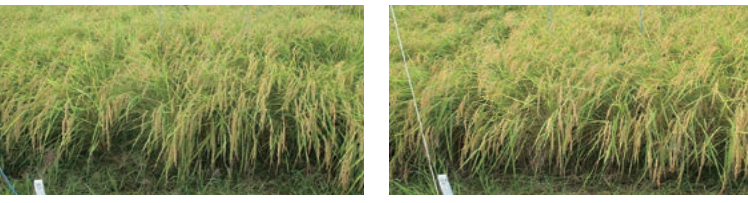
移植時
移植後30日

密苗
慣行稚苗

5 収穫は、適期を見極めてから行います。

出穂期、成熟期は、同じ日に移植した慣行稚苗に比べて、1~3日遅くなります。

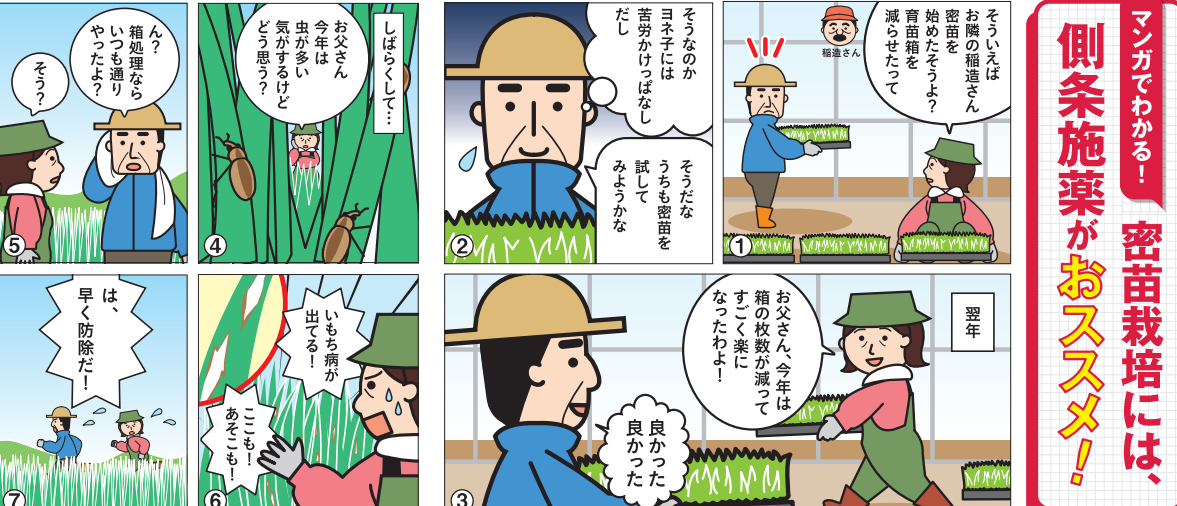
籾の黄化程度を見極めて適期刈取りに努めましょう。



密苗（黄化程度がやや遅い）
乾籾 300g（催芽籾 375g）播種区・成熟期

慣行稚苗
乾籾 100g（催芽籾 125g）播種区・成熟期

6 乾燥・調製は、慣行稚苗栽培に準じます。



マンガでわかる！ 密苗栽培には、側条施薬がおススメ！



こうならないためには、側条施薬がおススメ！！

側条施薬なら苗箱枚数に関わらず一定の量が入るし、株元にしっかりと施薬されるから薬効が確保できるんだよ

10a当たりの施薬量のイメージ

防除効果低下の恐れがある
5~8箱×50g=0.25~0.40kg
密苗

20箱×50g=1.0kg
通常育苗

箱処理だとひと箱当たりの規定量が決まっているので、箱枚数が減れば、たんぼに入る薬の量も減るでしょ？

病害虫の発生が少ない年なら、運よく防げたかもしれないけど、発生が多い年は箱処理では防ぎきれない

すると薬の効果が足りなくなるんだ、それでも病気になるんだよ

肥料
○薬剤
約50mm
カタログ値
施用位置
約45mm
カタログ値

側条施薬機（箱施用剤散布機アタッチメント）

箱施用剤散布機TSシリーズに装着し、田植えと同時に殺虫殺菌剤を散布できます。

CP Series

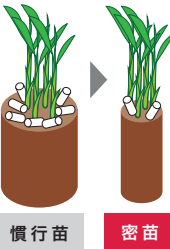
※ベスト仕様には装着不可

側条施薬技術の特長

- 田植えと同時に箱施用剤を側条に散布するので、薬効が期待できます。また、散布ムラ・こぼれも防げます。
- 育苗ハウス内で箱施用剤を散布しないので、ハウス内の農薬残留の心配がありません。
- 薬剤の登録が1kg/10aになり、密苗から疎植・慣行稚苗栽培まで対応できます。
- 側条施肥時の溝に薬剤を埋め込むため、流亡が減少し環境負荷を軽減します。

側条施薬のメリット

- 密苗では、苗をかき取る面積が小さくなるため、かき取り時に薬剤がこぼれ落ちるリスクがあります。側条施薬では、たんぼの土中に直接散布します。
- 側条施薬は田植え同時施用のため、育苗期間に薬剤ストレスの影響を受けません。
- 育苗ハウスの後作への農薬残留の心配がありません。
- 側条の溝へ埋め込むため、田面水への流亡が減少し、環境負荷が少ない散布技術です。



慣行苗
密苗



プロアによる強制搬送で吐出口の詰まりを防止

※この写真は覆土をしていません。

密苗にはこの薬剤！

Dr.オリゼアマイヤー
適用病害虫：いもち病・イネミズウムシ
使用量：1kg/10a

Dr.オリゼバディート
適用病害虫：いもち病
使用量：1kg/10a

Dr.オリゼフェルテラ粒剤
適用病害虫：いもち病・イネミズウムシ・イネドロイムシ
使用量：1kg/10a

※次ページに側条施薬機に使用できる薬剤一覧表を掲載しています。

3. 移植以降の栽培のポイント

■側条施薬機CPシリーズに使用できる薬剤一覧表

シリーズ名		適用病害虫						
		いもち病	紋枯病	イネミズゾウムシ	イネドロオイムシ	ウンカ類	ツマグロヨコバイ	コブノメイガ
1	Cs.オリゼリティアEV箱粒剤	○	○	○	○	○	○	
2	Cs.オリゼリティア箱粒剤	○			○			○
3	Dr.オリゼアドマイヤー箱粒剤	○		○	○	○	○	
4	Dr.オリゼパディート粒剤	○		○	○			
5	Dr.オリゼフェルテラ粒剤	○		○	○			
6	Dr.オリゼリティア箱粒剤	○		○	○	○	○	
7	GPオリゼリティア箱粒剤	○						○
8	ゴウケツバスター箱粒剤	○		○	○			
9	サンエース箱粒剤	○		○	○	○		
10	サントリプル箱粒剤	○			○			
11	サンフェスタ箱粒剤	○		○	○			
12	デジタルコラトップアクタラ箱粒剤	○		○	○			
13	デジタルミネクト箱粒剤	○		○	○			
14	デジタルメガフレア箱粒剤	○		○	○			
15	トリプルキック箱粒剤	○	○	○	○			
16	ハイパーキック箱粒剤	○		○	○			
17	ビルダーフェルテラチェス粒剤	○		○	○	○	○	
18	ビルダーリティア箱粒剤	○		○	○	○	○	○
19	ブイゲットハコレンジャー L粒剤					○	○	
20	ブイゲットパディート粒剤	○		○	○			
21	ブイゲットフェルテラゼクサロン L粒剤	○				○	○	
22	リディアEV箱粒剤		○	○				
23	リディアNT箱粒剤			○	○			○
24	リディア箱粒剤			○	○	○	○	○

【使用上の注意事項】農業を使用する場合は、ラベルに記載してある使用方法に従ってください。(2026年3月現在)

5 実証試験データ



試験実例 -1 北海道総合研究機構 中央農業試験場（2019年度）

場所	北海道夕張郡由仁町										
品種	ななつぼし										
移植日	密苗	5月22日	慣行	131	26	14.6	3.6	4.1±1.8	3.8	25.7	497
	慣行苗	5月20日	密苗	292	21	13.3	2.5	4.7±2.1	1.7	14.9	476
栽植密度	70株/坪										
田植機	YR8D										

新稲作研究会令和元年度委託試験成績の利用

試験実例 -2 福島県農業総合センター（2022年度）

場所	福島県郡山市		品種		播種量 (g)	育苗日数 (日)	苗丈 (cm)	葉齢	1株本数 (本)	欠株率 (%)	使用箱数 (箱/10a)	出穂期	成熟期	精玄米量 (kg/10a)
品種	天のつぶ、里山のつぶ、 福笑い、コシヒカリ		天のつぶ	慣行	150	20	11.3	2.6	4.1	1.7	14.6	8月13日	9月28日	617
移植日	密苗	5月18日、 19日		密苗	250	20	11.6	2.1	5.3	0.7	9.1	8月14日	9月29日	572
	慣行苗		慣行	150	20	11.5	3.0	3.6	3.0	13.4	8月6日	9月20日	745	
栽植密度	55株/坪		里山のつぶ	密苗	250	20	10.1	2.6	5.4	1.0	9.7	8月7日	9月21日	755
田植機	YR6D			福笑い	慣行	150	20	11.0	2.9	4.4	1.3	14.1	8月20日	9月30日
			密苗		250	20	11.1	2.5	5.5	1.0	9.8	8月21日	10月1日	552
			コシヒカリ	慣行	150	20	12.3	2.8	4.6	1.7	14.6	8月16日	9月27日	530
				密苗	250	20	12.8	2.2	5.3	0.7	9.3	8月17日	9月28日	551

新稲作研究会令和4年度委託試験成績の利用

試験実例 -3 茨城県農業総合センター 農業研究所（2018年度）

場所	茨城県水戸市			播種量	育苗日数	苗丈	葉齢	1株本数	欠株率	使用箱数	出穂期	成熟期	タンパク	整粒歩合	収量	
品種	コシヒカリ			(g)	(日)	(cm)		(本)	(%)	(箱/10a)			(%)	(%)	(kg/10a)	
移植日	密苗	5月8日		慣行	21	16.4	2.4	5.1	1.3	13.3	7月26日	9月5日	6.5	74.0	543	
	密苗	慣行苗 5月8日		250	14	13.8	1.7	4.6	0.0	9.1	7月28日	9月5日	6.4	76.6	573	
栽植密度	50株/坪			密苗	300	14	16.1	1.8	4.6	2.5	8.6	7月28日	9月5日	6.4	76.4	588
田植機	YR8D															

新稲作研究会平成30年度委託試験成績の利用

試験実例 -4 京都府農林水産技術センター 農林センター（2018年度）

場所	京都府亀岡市			播種量 (g)	育苗日数 (日)	苗丈 (cm)	葉齢	1株本数 (本)	欠株率 (%)	使用箱数 (箱/10a)	出穂期	成熟期	タンパク (%)	整粒歩合 (%)	精玄米量 (kg/10a)	
品種	京の輝き															
移植日	密苗	5月18日		慣行	22	20.4	3.7	2.1	6.0	14.5	8月4日	9月16日	7.7	81.5	709	
	慣行苗	5月18日		密苗	22	20.0	3.2	2.1	12.0	8.6	8月4日	9月16日	7.8	79.1	769	
栽植密度	60株/坪			密苗	300	16	18.7	3.0	2.0	11.5	7.5	8月5日	9月16日	7.8	82.6	740
育苗方法	パイプハウス内で プール育苗															

新稲作研究会平成30年度委託試験成績の利用

試験実例 -5 鹿児島県農業開発総合センター（2017年度）

場所	鹿児島県南さつま市			播種量 (g)	育苗日数 (日)	苗丈 (cm)	葉齢	1株本数 (本)	欠株率 (%)	使用箱数 (箱/10a)	玄米重 (kg/10a)
品種	鹿児島65号										
移植日	密苗	6月8日	慣行	150	24	17.0	1.6	4.3	2.9	17.1	593
	慣行苗	6月8日									
栽植密度	70株/坪		密苗	250	24	16.9	1.7	4.5	3.1	13.8	597
田植機	YR8D										

新稲作研究会平成29年度委託試験成績の利用

1 玄米収量は、慣行稚苗栽培と同等です。

2 外観品質や食味品質は、慣行稚苗栽培と同等です。

3 収量低下の要因について。

これまでの実証での減収事例のほとんどの要因は連続欠株です。散発的な欠株は減収しませんが、連続欠株が多発した場合、隣接株での収量補償水準を超えるため減収にいたります。

均一に揃った密苗づくり、落水で移植するなど適切な植付けが大切です。

① 播種密度にムラ



② 細植えて欠株



③ 深水で田植え



④ 苗が不揃い



⑤ 代かきが不十分



⑥ 苗丈が長すぎ



1 田植機（密苗仕様）

密苗にベストマッチな田植機

YR0 シリーズ（直進アシスト、スマート施肥仕様）

YR06,T 6条植え YR06,TG 6条植え 直進アシスト仕様 YR06,TVFG 6条植え 直進アシスト、スマート施肥仕様 YR08,T 8条植え YR08,TG 8条植え 直進アシスト仕様 YR08,TVFG 8条植え 直進アシスト、スマート施肥仕様



YR-M シリーズ

YR5M,T 5条植え YR6M,T 6条植え



YR-C シリーズ

YR4C,T 4条植え YR5C,T 5条植え



2 田植機（密苗キット（オプション））

■密苗キット内容と適応型式

シリーズ内容	YR0シリーズ用			YR-D (A) シリーズ用		
販売型式名	MN-YR06	MN-YR08		MN-YR5B	MN-YR6B	MN-YR7B
主なキット内容	・植付アーム（幅狭かき取り爪、プッシュロッド） ・小面積レール取り口、幅狭ロングガイド					
適応田植機型式	YR06	YR08		YR5D (A)	YR6D (A)	YR7D (A)
取付け可能機体番号※1	全機番					
工数目安（時間）	5.0	6.0		4.5	5.0	5.5
						6.0

シリーズ内容	RGシリーズ用				YR-J/RJシリーズ用		
販売型式名	MN-RG5A	MN-RG6A※3	MN-RG7A	MN-RG8A※3	MN-4JB	MN-5JB	MN-6JB
主なキット内容	・植付アーム（幅狭かき取り爪、プッシュロッド） ・苗取出板（小面積レール取り口、幅狭ロングガイド付レール） ・植付センターケース（横送り30回搭載）						
適応田植機型式	RG5X	RG6X	RG7	RG8	YR4J/RJ4	YR5J/RJ5	YR6J/RJ6
取付け可能機体番号※1	#100246～	#100670～	#100527～	#101597～	YR4J：全機番 RJ4：#105460～	YR5J：全機番 RJ5：#102426～	YR6J：全機番 RJ6：#101268～
工数目安（時間）	12.0	12.5	13.0	13.5	11.5	12.0	12.5

●密苗植付け時は横送り回数 30 回に設定。

※1. RG/RJシリーズは、機体Noにより取付けに制限があります。 ※2. 本体価格以外に、工数に応じた工賃が別途必要になります。

※3. RGシリーズ 33cm条間仕様には、別途部品が必要となります。

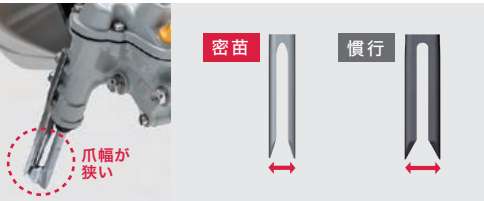
3 高精度な作業を実現するYR0/YR-Mシリーズの特長

Point 1 たくさん播いて、小さくかき取るヤンマーの独自技術「密苗爪」

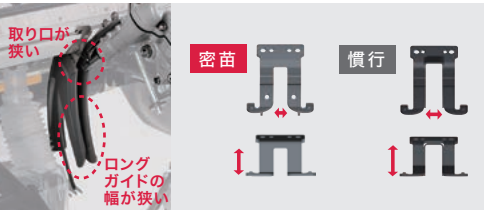
YR0 YR-M

ヤンマーの密苗田植機は、高密度に播種した苗箱から小面積を精密にかき取るため、正確な植付けができます。標準仕様爪で密苗を植付けると、爪のつくった穴に対して苗の取り量が少ないため浮き苗の原因になります。浮き苗や欠株の少ない確実な植付けを行うことが、安定的な収量の確保につながります。

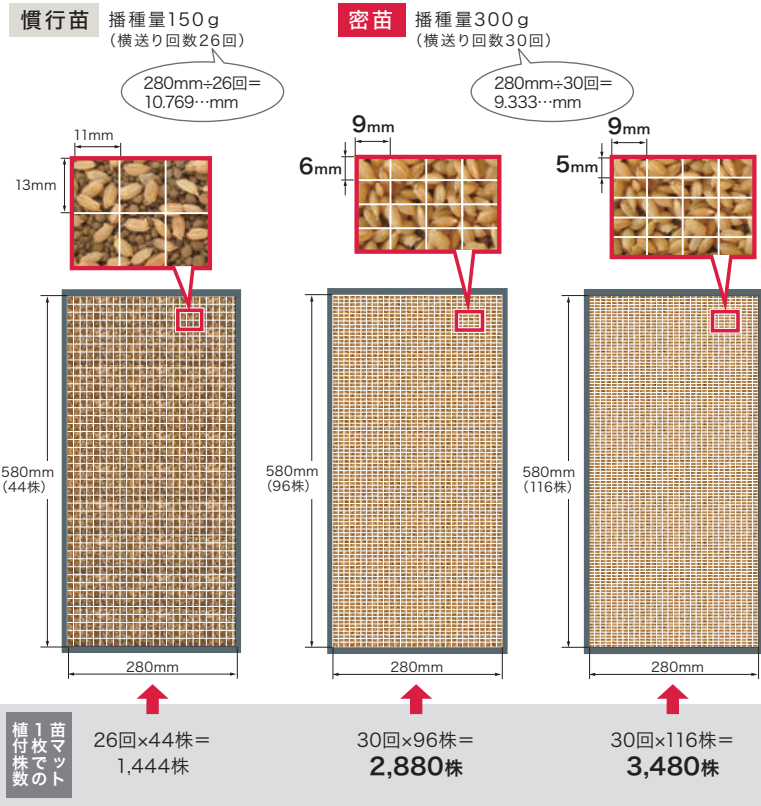
幅狭爪・プッシュロッド



小面積レール取り口・幅狭ロングガイド



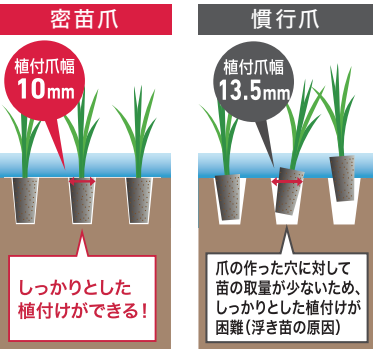
苗マットかき取りイメージ図



密苗と慣行苗での播種密度とかき取り量の違い

乾籾300g播種で縦取り量を6mm、横送りを30回と設定した場合、縦96株×横30株となり苗マット1枚で2,880株植えることができます。（上図中央）
10a当たりの植付株数は、約15,000株（50株/3.3m²）であり、15,000株÷2,880株=5.2枚/10aとなります。よって8条密苗田植機では、予備苗台含め24枚の苗を積載できるため、重労働のひとつであるほ場外から田植機への苗補給をすることなく植付け、すなわち30a無補給で作業ができます。
また千粒重28gの籾と仮定した場合、乾籾300g播種時は10,714粒播

種していることになります。
10,714粒を2,880株で割ると1株当たり3.7本植付ける計算となり、慣行時と同等の植付本数を保つことができます。（※苗の圧縮率0%、発芽率は100%とする）
この条件の場合で、縦取り量を8mm以上で設定すると、計算上1株当たり平均5本近く植付けることになります。従って1株当たりの植付本数を3～5本にするためには縦取り量や播種量の調整が必要です。
なお、密苗田植機の最小縦取り量は5mmであるため、前述のような場合には縦取り量の調整で対応できます。
また苗マットの状態や品種、ほ場条件によってはさらなる省力化が期待できます。（上図右側）



植付爪の違いによる植付けイメージ図

これまで通りの慣行栽培にも対応

横送り回数や縦かき取り量を調節するだけで、慣行育苗での移植栽培もできます。慣行は苗箱当たり乾籾播種量120g以上。コシヒカリの場合。苗やほ場の条件によります。



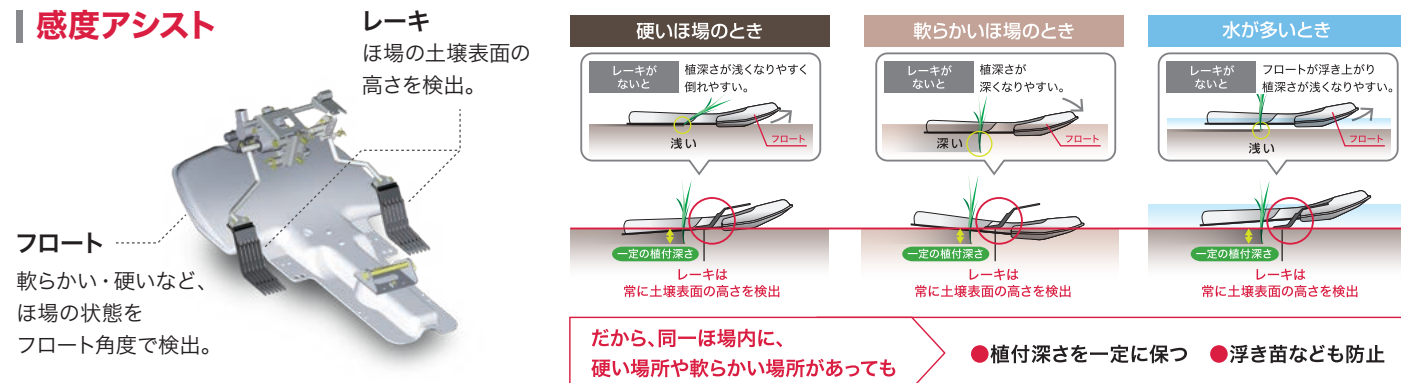
6. 密苗ワールド：密苗田植機

6. 密苗ワールド：密苗田植機

Point 2 「密苗」に最適な植付精度を実現

「レーキ」と「フロート」の2つのセンサーで、油圧感度と植付け深さを常に自動で調整。かき取り面積が小さくても、高精度な植付けを実現します。

感度アシスト



Point 3 設定通りの苗箱数をピタリ植付け

植付部のセンサーが苗量を正確に把握。10aあたりに使用する苗箱数を設定すると、設定通りの量の苗を使用して植付け作業を行うことができます。

余分な予備苗の準備が不要になり、余剰なコストを削減。さらに苗箱の運搬作業に伴う作業時間や労力を軽減できます。

苗量アシスト

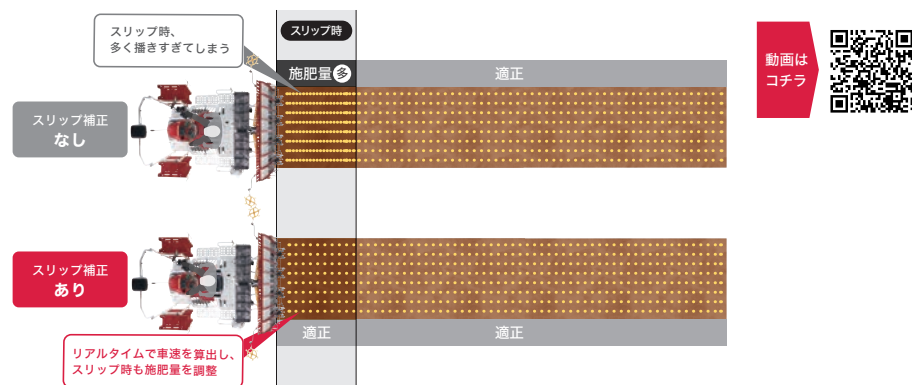
設定はカラーディスプレイから簡単に行えます。



Point 4 作業精度をサポートするアシスト機能

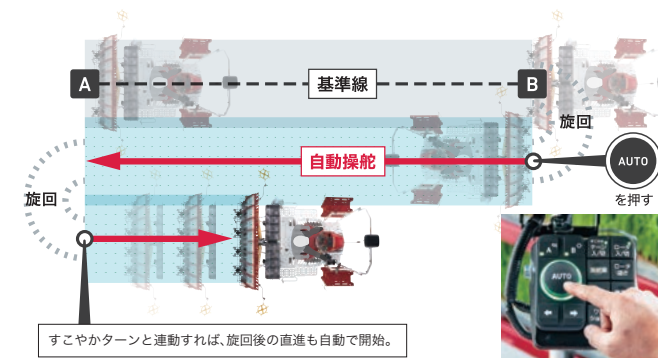
スリップしても一定の施肥量をキープ。 施肥量アシスト

スリップ時に施肥量を自動コントロール。部分的な施肥ムラを最小限まで抑え、生育の均一化を実現するだけでなく、無駄な施肥も防げます。



自動でまっすぐ、直進作業。 直進アシスト

最初に基準線を設定すれば、以降、自動でまっすぐ基準線と平行に植付けが行えます。



『A点』登録

スイッチ『A』を押して、基準線の『始点』を登録。

『B点』登録

スイッチ『B』を押して、基準線の『終点』を登録。

AUTO ボタンで直進開始

『AUTO』を押せば登録した基準線と平行に自動操舵開始。

RTKアップグレードキット

直進アシスト仕様は、オプションで高精度な位置取得方式のRTK-GNSS方式も利用可能になります。長いほ場でも直進性が向上し、高精度作業が行えます。

精度±2～3cm

時間が経過しても位置のズレが少ない



アクセサリソケットやParaniなどを収納するツールボックス

Point 5 密苗を美しく植付ける

疎植から密植まで、1株1株丁寧に。

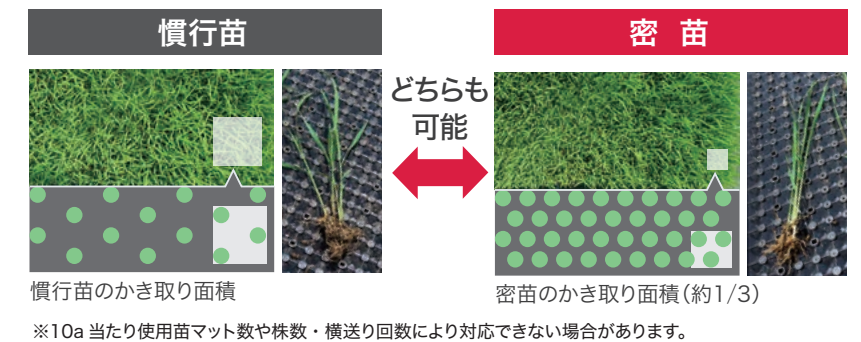
ジャストアーム

苗をやさしく運び、高速作業でも精度の高い植付けができます。



Point 6 これまで通りの慣行栽培にも対応

横送り回数や縦かき取り量を調節するだけで、慣行育苗での移植栽培もできます。(慣行は苗箱当たり乾粕播種量120g以上)



4 コンパクトで使いやすいYR-Cシリーズの主な特長

Point 1 手植えのような安定した植付精度

ロータリー式植付/ロング樹脂ガイド

苗をしっかり保持し、高速作業でも低振動で能率よく作業ができます。



Point 2 植付けと同時の施肥で時間短縮&省力化

ミッドマウント施肥機 [F仕様]

機体の前後バランスがよく、ほ場の出入りも安心。苗補給と同時に肥料補給も行えます。

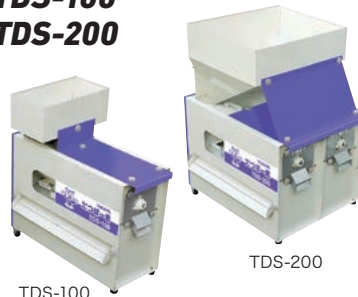


種子消毒・浸種

脱芒機
(株) 啓文社製作所
KSD-161



**グレイダー付
脱芒機**
(株) タイガーカワシマ
TDS-100
TDS-200



商品
情報は
コチラ

催芽装置付温湯処理機
湯芽工房
(株) タイガーカワシマ
YS200L
YS500P



商品
情報は
コチラ

催芽

催芽機
アクアシャワー (株) タイガーカワシマ
AQ シリーズ



種籾脱水機
SDJ-8C・KSDJ-8C・SD-12BRC・
KSD-12BRC・SDP-16・KSDO-16・
DS-15・DSK-16・
DSK-8S・DSK-12S・
HSE-20



(株) ホクエツ
(株) 啓文社製作所



播種

自動播種機 (株) 石井製作所
AN シリーズ



全自動播種機 (株) スズテック
THK シリーズ



ニューサンパ (株) 啓文社製作所
SFNシリーズ



厚播き用ホッパー
(株) スズテック
FR300K・FR700



※厚播き用ホッパーについては、次ページ以降に詳細を説明しています。

出芽

育苗

育苗器 **KBSシリーズ・KT/KLシリーズ・NZシリーズ**



フォークリフト発芽器
KL-1000HN/FCX-500



水稻用育苗箱洗浄機 オギハラ工業 (株)
SZPRO-701A,0+
SZPRO,0H604N
(水道ホース仕様)



苗箱並べ機
苗箱並べ機ベルノ (マット苗箱用)
BW-A シリーズ
(株) タイショー



ハコベルコン (ラクラク苗箱回収機)
BB-352・BB-35STO
(株) ホクエツ



育苗ローラー
IR-1250
育苗ローラージュニア
IR-1000
(株) 啓文社製作所



ほ場準備

ウィングハロー
松山 (株)
WRZ10 シリーズ



サイバーハロー
小橋工業 (株)
TXF シリーズ



マックスハロー
(株) ササキコーポレーション
MAX335DXA/
375DXA/
415DXA(電動仕様)/
MAX445HA/
505HA(油圧仕様)



※各種ハローについては、次ページ以降に詳細を説明しています。

田植え

溝切り

溝切機
(株) やまびこ
MKS4321FR
(乗用溝切ライダー)



乗用式水田溝切機
(株) 丸山製作所
MKF-A440JS/JK
(田面ライダー AMZ)



水田乗用型溝切機
(株) 大竹製作所
NTH-2
(のるたん EVO2)



播種機

250g

乾籾 250g (催芽籾 312g) まで対応

300g

乾籾 300g (催芽籾 375g) まで対応

① 密苗播種に対応している「全自動播種機」・「オート播種機」

250g

全自動播種機
THK1009KB ※1
(株) スズテック
播種プラント H805

300g

全自動播種機
THK2009KB・TRK3000・
THK6009BM・TRK4000K
(株) スズテック
AN-203TC・AN-303TC
AN-403TK
(株) 石井製作所
オート播種機
RK300・HK509BM
(株) スズテック
AN-203(F)・AN-303K(F)
(株) 石井製作所



※1 スプロケット (オプション) の交換にて対応

② 密苗播種に対応している「揺動式播種機」

300g

SFN262E(50HZ・60HZ) ※2
SFN262EX(50HZ・60HZ) ※2
SFN402EX(50HZ・60HZ)
(株) 啓文社製作所

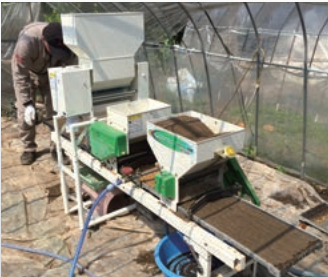
※2 催芽籾 360g まで対応

③ お手持ちの播種機に追加することで播種できる「厚播き用」

FR300K

サイズが合う播種機に追加
できます。
適応する播種機について
は、お問い合わせください。

(株) スズテック



FR700

能力400～800箱/時
までの大型播種機に
対応可能です。

(株) スズテック



- 上記播種量は計算値であり、品種・催芽状態、湿り気状態により最大播種量は変動しますので、正確な播種量は実測してください。
- 播種機に関するお問い合わせは、営業担当者にご確認ください。

代かき

ウィングハロー 松山 (株)

電動油圧で最大4.2mのワイドな作業幅で、
作業能率が大幅にアップ！

WRZ10 シリーズ



動画は
コチラ



- ソイルスライダーで、車輪などで外へ出される土を機体中央部へ戻すことにより、ほ場を均一にします。
- 水の流れをつくり出し、土をより均一にするVGレーキを採用。
- ユニフィットリモコンを搭載し、ウィング部の開閉や延長レーキの開閉、加圧の切替え、土引きと代かきの切替え操作が可能です。
- カラー液晶画面では、任意で設定した深さに対するハローの位置の確認や、専用アプリをスマートフォンにダウンロードすれば、ハローの状態をスマートフォンでもご確認いただけます (電動シリーズ)。

■主要諸元

型 式	適応トラクター (PS)	作業幅 (cm)	作業速度 (km/時)	能 率 (分/10a)	備 考
WRZ3210N	30～60	320	2.0～5.0	5～12	電動開閉
WRZ3410N		340		5～12	
WRZ3610N	30～60	360		5～11	
WRZ3910N		390		4～10	
WRZ4210N	37～60	420		4～9	

サイバーハロー 小橋工業 (株)

グレードアップした
充実のラインアップ&機能。

TXF シリーズ



動画は
コチラ



- 中型クラス最長※1となる作業幅4.7mモデルが新たに登場。従来製品と比べて一度に作業できる面積が大幅に拡大し、効率的な代かき作業が可能です。
- 新たに開発・リリースしたスマートフォンアプリ「KOBASHI Navi」との連携で、代かきの深さや仕上がりを数値と色で可視化。作業の見える化を実現します。
- 高耐久の合金を溶着した代かき爪※2の採用で、従来よりも摩耗に強く、長期間にわたり安定した代かき性能を発揮します。

※1: 2025年7月時点の小橋工業製品内です。

※2: TXF416/446/476は標準装備、TXF346/376/396はオプション装備です。

■主要諸元

型 式	適応トラクター (PS)	作業幅 (cm)	作業速度 (km/時)	能率 (分/10a)
TXF346	30～60	340	1.0～5.0	5～23
TXF376		370		5～21
TXF396	37～60	390		4～20
TXF416		410		4～19
TXF446	48～60	440		4～18
TXF476		470		4～16

マックスハロー (株) ササキコーポレーション

超耕速マックスハロー ACE。
作業幅はそのまま、高能率作業を実現！
作業最高速度5.5km/時 (※) ※は場条件による

MAX335DXA/375DXA/415DXA (電動仕様)
MAX445HA/505HA (油圧仕様)



動画は
コチラ



- 超耕速「CK 爪」のカット&叩き方式で驚きの碎土性を実現し、優れた反転性ですき込み性も大幅に向上しました。
- ウェーブコントロールラバーと広いフトコロを最適化することで十分な土量を確保し、タイヤ跡や凹凸などを残さず仕上げます。
- 電動・油圧モデルは無線コントローラ「e-wave」を搭載。でか文字とイラスト表示の見やすいデザインです。
- 公道走行対応灯火器類を標準装備しています。

■主要諸元

型 式	適応トラクター (PS)	作業幅 (cm)	作業速度 (km/時)	備 考
MAX335DXA	35～55	330	1.8～5.5	超耕速 電動モデル
MAX375DXA	40～60	370		
MAX415DXA	40～60	410		超耕速 油圧モデル
MAX445HA	60～80	440		
MAX505HA	80～135	500		

8 密苗×水稲直播

密苗との組み合わせで、さらなる省力化に貢献する 「湛水直播栽培・乾田直播栽培」のご紹介！

密苗との組み合わせにより、次のような効果が期待できます。

- ✓ 春作業の省力化
- ✓ 収穫期の作業ピークを分散

担い手1人当たりの
経営面積の拡大に有効！



省力化と作期分散により、規模拡大を実現する 湛水直播栽培



湛水直播栽培は、代かき後の湛水土壌に
直接種粉を播種する方法です。

導入すると、こんな効果があります！

出芽促進を目的とした種粉への処理（被覆や催芽）が必要ですが、**育苗の必要がなく経費や労働時間の低減、重い苗箱運搬が不要**となり、作業の省力化が図れます。また、春作業の労働負荷のピークを分散することで、機械や施設の稼働率を効率的に高めることが可能です。



省力化により、大規模栽培やWCS用稲にも取り組める 乾田直播栽培



乾田直播栽培は、畑状態の水田に
直接種粉を播種する方法です。

導入すると、こんな効果があります！

湛水直播栽培と比べて**被覆などの手間や資材コストがかからず**、移植栽培と比べて**育苗の必要がない**ため、作業の省力化が図れます。さらに、**代かき作業が不要**になるため、春作業の労働ピークを分散できます。特に輪作体系の多い地域では、多くのメリットがあります。



密苗と水稲直播栽培の組み合わせで省力化に貢献！

ホームページでは密苗や直播など、省力化に役立つ技術をまとめてご紹介しています。



9 「密苗のススメ」のご紹介

ヤンマーの密苗のすべてがわかる！ ホームページ「密苗のススメ」

「密苗のススメ」では、日本各地の密苗マスターの事例紹介や密苗栽培のポイント、密苗にベストマッチな田植機などを詳しくご紹介しています。



「密苗のススメ」
はコチラ



1分でわかる！ 密苗の効果をかんたんシミュレーション

4つの項目を入力するだけで、苗箱数・作業時間・
コスト削減の効果を簡単に試算できます。



「密苗シミュレーション」は
コチラ



津々浦々、日本各地の密苗マスター！事例紹介

※掲載内容は取材当時の内容です。

北海道

株式会社ノウリエ
合田 正人様
密苗導入面積：5ha

詳しくは
コチラ

福島県

有限会社うねめ農場
伊東 敏浩様
密苗導入面積：108ha

詳しくは
コチラ

福岡県

アグリプロ株式会社
松蔭 利幸様
密苗導入面積：食用米(22ha)/
WCS(14ha)/飼料用米(10ha)

詳しくは
コチラ

長野県

株式会社ヴァンパール平出
平出 竜也様
密苗導入面積：12ha

詳しくは
コチラ

「密苗」取り組みインタビュー

こちらに掲載されてい
ないお客様の声もご紹介
しています！
ぜひご覧ください。

<https://www.yanmar.com/jp/agri/cases/>

密苗を導入されたお客様の声を一部ご紹介！



青森県 十和田アグリ株式会社
竹ヶ原 直大 様
作物・作業：水稲(82ha)/大豆(22ha)/
小麦(22ha)/牧草(30ha)
密苗導入面積：82ha

苗箱数30枚から8枚へ 密苗で作業効率を大きく改善

面積拡大に伴い従業員の負担が増え、作業の効率化が課題となっていました。鉄コーティング直播にも挑戦しましたが、青森では「やませ」の影響で積算温度が足りず、収量面で満足できる結果は得られませんでした。そこで2016年に密苗を試験的に導入しました。密苗に取り組むことで育苗期間が短くなり、苗の管理に集中できるようになり、均一な健苗づくりが可能になりました。さらに、苗箱数は1反当たり約30枚から8枚に減少し、運搬回数も1日20回ほどから6～8回に減少。作業負担の軽減に加え、資材費や人件費の削減にもつながりました。収量面でも手応えが得られたため、導入3年目には全面積である約40haを密苗に切り替えました。現在は省力化と効率化を進めながら、品質と収量の両立を目指しています。

詳しくは
コチラ



動画でわかりやすく「密苗栽培」をご紹介！

密苗の播種、育苗、移植のポイントを動画でわかりやすく解説！さらに、オンラインセミナーのアーカイブもご覧いただけます。

他の動画は
コチラ

